

各位

日本教材学会 事務局、第 31 回研究発表大会実行委員会

日本教材学会第 31 回研究発表大会ご案内(第 2 報)

日本教材学会第 31 回研究発表大会の概要につきましては、すでに 5 月に第 1 報として会員の皆様にお知らせいたしました。詳細につきましては、9 月中旬に日本教材学会ホームページにて大会案内として掲載いたしております。ご参照ください。さらに、大会の「研究発表要旨集」につきましては、10 月初旬にホームページに掲載予定ですので、各自ダウンロードしてください。

尚、大会 1 日目の 10 月 19 日(土)の日程・発表タイトル等が、既報より一部変更されています。

◆日時：2019 年 10 月 19 日(土)・20 日(日) 受付：19 日 9:30～、20 日 9:45～

◆会場：国立大学法人 東京学芸大学 〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1

◆研究発表会場とアクセス：JR 中央線武蔵小金井駅下車 北口より京王バス 5 番バス停「小平団地」行に乗車、約 10 分「学芸大学正門」下車徒歩 2 分です。

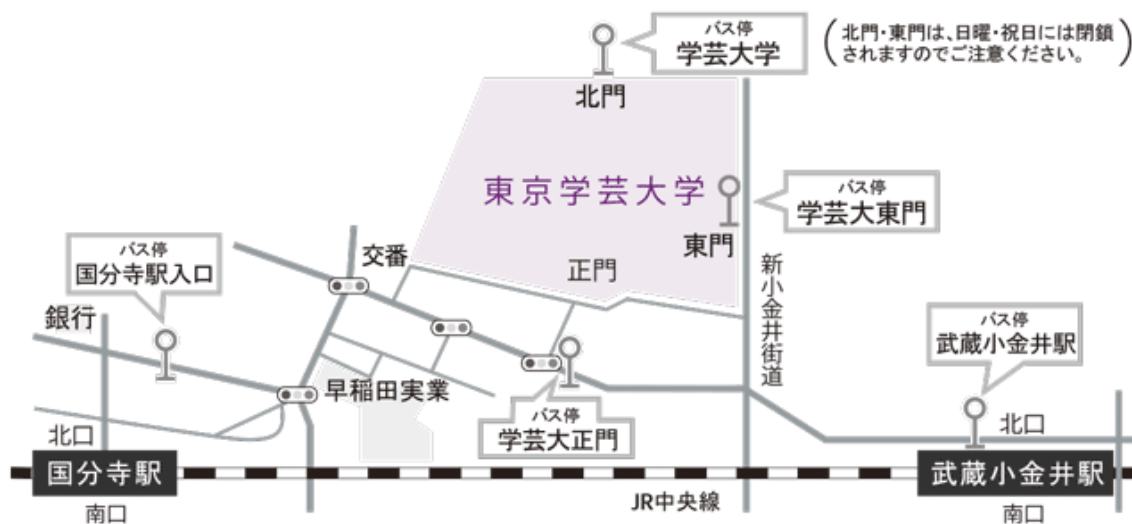
<東京駅から>

JR 中央線 東京→武蔵小金井(快速停車、特別快速は通過)または 国分寺(快速、特別快速停車)

<JR 武蔵小金井駅からのアクセス> ・京王バス 武蔵小金井駅北口(小平団地行)学芸大正門下車

<JR 国分寺駅からのアクセス> ・徒歩 20 分程度

最寄駅からのアクセス



◆大会参加費：

- ・正会員：2,000 円、学生会員：1,000 円、(大会要旨集：1,000 円 申込者のみ。当日の販売は行いません。)
- ・非会員当日参加費：4,000 円(大会発表要旨集含む)
- ・情報交換会参加費：3,000 円

◆研究発表会：19 日(土) 10:00～12:05 (5 会場) 20 日(日) 10:15～12:20 (5 会場)

◆研究プロジェクト：19 日(土) 13:00～14:30 (3 会場) 20 日(日) 13:20～14:50 (3 会場)

◆シンポジウム : 19日(土) 14:40~16:40

「深い学びにおける教材の役割 —国語科、数学科、美術科の授業事例から—」

話題提供者: 細川太輔(東京学芸大学)、今村行(東京学芸大学附属大泉小学校)

・「国語科における深い学びを引き出す教材とは —アレクサンダとぜんまいねずみの実践から—」

話題提供者: 西村圭一(東京学芸大学)、小林廉(東京学芸大学附属国際中等教育学校)

・「仮説検定の考え方」に関わる資質・能力を育成するための教材
—高等学校数学I「データの分析」における授業の実践から—

話題提供者: 相田隆司(東京学芸大学)、大櫃重剛(東京学芸大学附属世田谷小学校)

・「深い学びにおける教材の役割 —図画工作科・美術科の授業事例から—」

◆総会、故・清水厚實会長偲ぶ会 10月19日(土) 16:50~18:20

◆情報交換会 10月19日(土) 18:30~ 東京学芸大学 生協ホール

◆主催: 日本教材学会 共催: 国立大学法人東京学芸大学

◆後援: 小金井市教育委員会、小平市教育委員会、国分寺市教育委員会

【時程】

10月19日(土) 受付: 9時30分~

9:30 10:00 12:05 13:00 14:30 14:40 16:40 16:50 18:20 18:30 20:00

受付	・研究発表① (各発表25分) [発表20分、 質疑5分] <5会場>	・昼食 ・休憩 ・移動 ----- ・理事会 ----- ・ポスター 発表	・研究プロジェクト (3研究プロジェクト) (90分) <3会場>	移動	シンポジウム (120分) テーマ: 「深い学び における教材 の役割」	移動	総会 《故・清水会 長を偲ぶ会》	移動	情報交換会 (生協ホール)
----	---	--	--	----	---	----	----------------------------	----	------------------

10月20日(日) 受付: 9時45分~

9:45 10:15 12:20 13:20 14:50

受付	・研究発表② (各発表25分) [発表20分、 質疑5分] <5会場>	・昼食 ・休憩 ・移動	・研究プロジェクト (3研究プロジェクト) (90分) <3会場>
----	---	-------------------	--